Japanese Horticultural Therapy Association

日本園芸療法学会

News　Letter　No.22

2023 年 4 月 12 日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001　大阪市西区土佐堀 1 丁目 4-8 日栄ビル 703A

有限会社あゆみコーポレーション内

1. 理事長挨拶

浅野房世

年度末の忙しい日々が過ぎ、新しい年となりました。いかがお過ごしでしょうか。

3 月半ば、新しいまちづくりの形態を学ぶべく水戸の町を訪れました。せっかく水戸まで来たので、偕楽園を見学することにしました。

今年は、梅も桜も 2 週間早く、3 月中旬にはほぼ散っていました。しかし、それぞれの古木の手入れや仕立てかたは見事でした。吉川英治が花を世話する人を詠んだ「菊作り　菊見るときは　陰の人」という風景が思い浮かびました。

偕楽園は、徳川斉昭公が設置しました。民の楽しみの場という意味があり、当初からこの庭園は、毎月「三」と「八」が付く日には領民にも開放されていたようです。また、近くにある日本最古の藩校「弘道館」の文武を学ぶ藩士の余暇休養の場として供するためであったとも言います。学問を行う上では、集中と開放という切り替えが必要だと考えたのでしょう。

この庭園の中に好文亭という美しい形の建物があります。これも斉昭公自らが設計したと言われます。その他、色々なものをデザインしているようなので、斉昭公は統治のみならずデザインにも秀でた方だったのでしょう。

好文木とは梅の異名です。中国には学問に励むと花が咲き、怠ると花が咲かなかったという言い伝えから冠されました。

表門から園内に入り、一の木戸と呼ばれる門を潜ると、偕楽園の西半分を構成するモウソウチク（孟宗竹）やスギ（杉）の鬱蒼した林の中を進む道が続き、好文亭へ至ると風景が一転し、千波湖を一望する高台に位置する、明るく華やかな一面の梅林に至ります。杉や竹の林が「陰の世界」を、北東の梅林が「陽の世界」を表すことで、園全体で陰陽の世界を体現しているとも言われます。

閑話休題。

近ごろ「園芸療法における 0 次予防とはどのような事か」と質問を受けることが多くなりました。私はこの陰陽説が少し参考になると思っています。治療で必要なことと、予防で必要なことは、表裏一体であり切り離すことが出来ません。ある時は予防となり、ある時は治療となります。ただし治療現場では対象者に何が陰で何が陽かを学びとる力や感性を園芸療法士は身につけておかなければならないと思います。

2. 人間・植物関係学会，日本園芸療法学会 2022 合同年大会の報告

（1）大会長より

大会では、至らぬ点も多々あったことと思いますが、皆様の、ご理解ご協力をいただき、あたたかいお言葉、たくさんの笑顔をいただきました。大会事務局一同、心より感謝申し上げます。

特に、初めての試みであった「グループ活動発信ブース」は、前年度大会で育まれた地域交流の輪をさらに発展させる形でお役に立てたのではないかと思います。

この大会で得たつながりや知見を、今後、皆様の実践、研究に活かしていただければ嬉しく思います。ありがとうございました。

（2）開催概要

日程　　：令和 4 年 11 月 12 日（土）・13 日（日）

場所　　：兵庫県立淡路景観園芸学校（兵庫県淡路市野島常盤 954-2）

開催方法　：現地参加とオンラインによるハイブリッド形式

大会長　　：豊田正博（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科
　　／兵庫県立淡路景観園芸学校園芸療法課程　教授）

副大会長　：札埜高志（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科　准教授）

大会テーマ　：自然を愛するこころ　園芸療法のこころ

大会参加人数：219 名（現地 149 名　オンライン 70 名）

プログラム　：

1 日目　11 月 12 日（土）

12:00～13:00 グループ活動発信ブース OPEN（11 件）

13:00～14:00 ポスター発表（14 件）

14:15～14:45 開会挨拶・大会長講演 豊田正博

演題 自然を愛するこころ 園芸療法のこころ

15:00～17:00 基調講演

基調講演Ⅰ　曽我昌史（東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻 准教授）

演題 人と自然とのふれあいから挑む社会課題解決

基調講演Ⅱ　岡村 毅（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と精神保健研究チーム 研究副部長）

演題 世界が注目する農業・園芸の健康への効果：新しいフロンティア

17:00～18:00 交流会

2 日目　11 月 13 日（日）

9:30～12：00 口頭発表（21 件）

12:30～13:10 人間・植物関係学会総会

13:15～14:00 日本園芸療法学会総会

14:15～17:00 口頭発表

17:00～17:10 閉会挨拶 副大会長 札埜高志

3. 第 18 回登録園芸療法士　認定試験の実施

日程：2023 年 2 月 26 日（日）

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー（名古屋市）

資格名称	試験内容	受験者	合格者
園芸療法士	一次試験：書類審査・筆記 二次試験：面接	28 名	25 名
上級園芸療法士	書類審査・面接	0 名	0 名

4. お知らせ

昨年の総会でお話しした、法人化の準備を進めております。6 月頃には、法人化の説明会をオンラインで実施したいと考えております。具体的に決まりましたら HP のお知らせに掲示します。

事務局からのお願い

【所属先･住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2023 年 3 月で卒業された学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局（office@jht-assc.jp）までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。**入金確認ができない場合、事務作業が遅滞します**ので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には**投稿種別と金額内訳を明記**ください。